

### 3 調査の経過と概要

- 9月16日 発掘調査に先立ち調査地内の松を伐採（～17日）。
- 9月21日 重機による抜根（～22日）。東北隅の礎石を確認。
- 9月30日 基準点移動、発掘区縄張り。
- 10月2日 発掘調査開始。発掘区の北側から調査を始める。遺構面までの深度が浅かったため、表土より手掘り掘削をおこなう。土層観察用に推定棟通り位置に東西畦、調査区の東西に南北畦を設定。
- 10月7日 中門前参道にて、境内整備事業無魔成満祈願法要を執り行う。その後、本坊において境内整備事業ならびに発掘調査開始についての記者発表。
- 10月13日 表土掘削を終え、南端より折り返し。
- 10月23日 回廊内包含層の堆積状況確認のため、南北畦および東壁に沿ってサブトレンチを設定する。
- 10月26日 北端より折り返し掘削。包含層は、褐色土および茶灰色土を黄色砂整地層上面まで掘削。黄色砂上面において遺構検出。茶灰色土中で土師器小皿の集中（SX7428）を検出。
- 10月27日 SX7428の精査、写真撮影。サブトレンチでB期基壇外装を確認。
- 10月28日 垂木先金具出土。出土状況実測、写真撮影、取り上げ。
- 10月30日 基壇上の精査開始。
- 11月2日 参道東辺の電線埋設溝を掘り下げ、基壇築成状況の確認。



第3図 発掘調査前の中門跡（南大門基壇上より、奥は中金堂）

- 11月5日 基壇周辺の乱石出土状況、畦間の細部、上層の瓦溜SX7427を撮影。
- 11月6日 瓦溜SX7427の取り上げ。
- 11月9日 カンボディア研修生3名参加。
- 11月10日 南面西回廊SC7417の中門取り付き部以西の桁行きを確認するために、調査区西辺を東西1.5m、南北17m拡張。西壁、畦の実測、取り外し。下層の瓦溜SX7426検出。
- 11月13日 東側南北畦の下より台石SX7424出土。
- 11月17日 調査指導委員会（現地にて）。
- 11月19日 調査成果についての記者発表。
- 11月21日 午後2時より現地説明会を中金堂前芝生にておこなう。見学者約800名。
- 11月25日 ラジコンヘリによる上空からの斜め撮影。クレーンによる写真測量。遺構撮影。
- 11月26日 クレーンによる全景撮影。地上撮影（～27日）。
- 11月30日 遺構の平面実測（～12月8日）。
- 12月8日 断ち割り調査開始。足場穴等の最終確認。
- 12月21日 小穴群SX7432の検出および掘り下げ。
- 1月8日 基壇外装の凝灰岩に強化剤を塗布。
- 1月13日 記録ビデオ収録。
- 1月20日 埋め戻し開始。
- 1月21日 発掘調査終了。



第4図 現地説明会風景（西北より）